

Hawaii Wedding Story

一生に一度の大切なハワイ物語

憧れのハワイ挙式を『ファーストウェディング』で実現させたふたりの、実話エピソードをお届けします。
第10回はたくさんの友人に囲まれて挙式を行った西川さんの物語です。

Text : saki Photo : MASA

大切な人達に 見守られて

「結婚してください」。差し出された30本のバラと彼の顔を見たら、嬉しくて涙が止まらなかつた。30歳の誕生日。誰よりも照れ屋な彼が花束を用意し、日付が変わる瞬間にプロポーズしてくれたことを、この先ずっと忘れることはないと思う。

友人の紹介で出会った彼女との結婚を意識し始めたのは、父の一周忌が済んだころ。氣立てがよく、かわい子だなという第一印象の通り、彼女は父の死で落ち込む僕を優しく見守り、いつもそばにいてくれた。平日休みの彼女と、週末しか休めない僕のデートは週に1回でもつぱら夜。限られた時間でお互いを知る

ために、いろんな話をした。子どもの頃の思い出、家族のこと、将来の夢……。二人で作る幸せな家庭がイメージできた。でも、デートでスマートに彼女をリードしたり、自分の気持ちをストレートに口にしたりすることが苦手な僕は、彼女を不安にさせることもあつたと思う。

「ああ、やつと言えた……。プロポーズを終え、一人で駅に向かいながら、極度の緊張から解き放たれ、ようやく思いを伝えられた喜びと達成感に浸った。彼女を紹介してくれた友人の後押しがなかったら、いつまでも言えずにいたかもしれない。

姉がハワイで結婚式をしたのをき

つかけに、私もいつかここで……という夢があつた。その夢を叶えてくれたのは、ファーストウェディング。資料やサイトがわかりやすいこと、担当のHさんが親身になって相談のつてくれたのが決め手だつた。打ち合わせは毎回とても楽しく、新しいアイデアが次々と浮かび、夢が膨らんだ。ドレスとタキシード、会場



の装飾の一部は日本から持参。祭壇や列席者のベンチにつける装花はすべて本物の生花にこだわつた。ブーケはイメージ通りのものがなかなか見つからず、Hさんと何度もやりとりを重ねた。大好きな白&淡いピンクの芍薬とグリーンを基調としたブーケにたどり着いたときは、「これだ!」と思わず拍手。細かい要望に

もすべて応えてくれ、本当に感謝している。

こぢんまりとアットホームな式にしたいという僕達の考えとは裏腹に、友人、会社の上司や先輩、同僚が、忙しい仕事の合間を縫って来てくれたのは嬉しい誤算だつた。集まつたのは約40名。ハワイ挙式でこれほど

たくさんの方が列席されるのは本当に稀だとHさんもびっくりしていた。温かい家族と友人に囲まれている彼女の、誰からも好かれる魅力が改めて感じ、僕も素晴らしい仕事仲間と思われていることに感謝した。

「来てくれる方々に一体感を味わつてほしい」という彼女のアイデアで、教会までの送迎にはハマーとワイキキトロリーを貸し切ることにした。パーティー会場には、ビーチを一望できる、開放感あふれる空間を選び、おいしいお酒と料理をリラックスしながら味わ

つてもらふことにした。家族や仲間を大切にしている気持ち、もてなしの心は僕が彼女の大好きなところだ。

挙式は歴史あるカウマカピリ教会。席が祭壇を見下ろすようなアーチ形になっていて、家族や友人たちが見守ってくれているようで温かい気持ちになつた。たくさんの笑顔とフラ

ワーシャワーで祝福を受けたとき、ここを選んでよかったと心から思つたし、美しく施された大きなステンドグラスと、静かに響き渡るパイプオルガンの音色は、本当にロマンチックで感動的だつた。

パーティー会場は、ハワイを代表するレストランでゆつくりくつろいでもらいたいという思いから、すぐ目の前にビーチが広がる『ミツシエールズ』にした。オレンジからピンク、そして紫へ、刻々と色を変えていくサンセットタイムの空と海は本当に美しく、日没後には、絶好のタイミングでワイキキの花火が! なんとだか祝福されているようで嬉しかったし、皆も喜んでくれた。彼とはもちろん、一生の付き合いになるであろう友人達との、涙あり、笑いありのひとは、最高の思い出になつた。

最後のスピーチで顔をくしゃくしゃにして泣く彼の姿を見たとき、彼の優しさを感じ、本当に幸せだつた。きつと彼のお父さんも天国で祝福してくれていたに違いない。

今、彼女のお腹には新しい命が宿つている。妊娠がわかつたときはあまりにも幸せが続いて夢じやないかと思つたほど。彼女と生まれてくる赤ちゃんを守つていかなくてはという、夫として父親としての覚悟が芽生えた。また伝えきれないけれど、僕達の結婚を祝ってくれた仲間もきつと喜んでくれると思う。

結婚式を終えた後、「必ずまた2人でここに戻つてこよう」と誓つた大好きなハワイ。家族が増えた今は、いつか3人で再訪するのを楽しみにしている。